

「沼のほとり」

NPO 法人手賀沼トラスト会報 第137号

(発行日：2023年11月1日)



「トラストそば祭り」



今年のそば祭りへの参加申込方法は、以下の3つに区分して行いますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。
そば祭開催日：11月25日（土）当日雨天の場合は11月26日（日）です。

【子供部門会員】

・参加者を2組に分けて行います。

1. そば打ち時間

①子供1組：8時20分～9時40分

②子供2組：9時40分～11時00分

2. 試食

そば打ちが完成したら「根戸城址」で試食します。

3. 参加申込方法

- ・斉藤理事(☎ 090-4963-8614) に申し込む。
- ・申込期日は11月11日（土）



【農教室会員以外の大人会員】

1. そば打ち時間

①大人1組：11時00分～12時00分

2. 試食

そば打ちが完成したら「そば打ち会場」で試食します。

3. 参加申込方法

- ・事務局に申し込む。
富沢理事長 takashi fumiko@kvd.biglobe.ne.jp
- ・申込期日は11月11日（土）



【農教室会員】

・参加者を2組に分けて行います。

1. そば打ち時間

①大人2組：12時40分～13時40分

②大人3組：13時40分～14時40分

2. 試食

①大人2組は、「根戸城址」で試食します。

②大人3組は、「そば打ち会場」で試食します。

3. 参加申込方法

- ・農教室開催時に受付で申し込む。
- ・農教室欠席の場合は、事務局に申し込む。
富沢理事 takashi fumiko@kvd.biglobe.ne.jp
- ・申込期日は11月11日（土）



2. 自然農法の基本的な考え

「奇跡のリンゴ」で有名な木村秋則さんによれば、自然農法は第3の農業革命です。第1は肥料と農薬の出現、第2は一代交配種の登場です。

日本の農産物が安全だと思っているのは、日本人だけです。EUでは日本の農産物が安心・安全だとは思っていません。それは、JAS規格の有機農法でも使用可能な農薬が有り、日本の農産物の残留農薬基準が緩い（EUの数十倍）からです。その為、農薬の単位面積当たりの使用量は、中国に次いで世界2位です。ですから、家庭菜園で農薬はもちろん肥料も使わない自然農法で安全・安心な野菜を作りましょう。

有機農法や慣行農法と自然農法で栽培した野菜の違いは、収穫後に放置しておくと分かります。有機農法や慣行農法の野菜は腐り易いですが、自然農法の野菜は腐らず干からびます。これは、野菜が自然に育ち、肥料膨れしていない事を意味しています。

自然農法の大切なポイントを以下に説明します。有機無農薬栽培でも参考にして下さい。

① 畑の土を大切に（土壌微生物を大切に）

有機農法では肥料等で土を豊かにしますが、自然農法では土壌微生物やコンパニオンプランツ、雑草により土を豊かにします。土壌微生物を豊かにするためには、微生物の住みよい環境を作る事が大切になります。

その為、土壌微生物の住処を壊さないように土は耕さず、草取りはせず（根本根圏の草刈りはします）、肥料等は微生物にとって環境を良くする物や土壌微生物の餌になる物を施します。例えば、石灰は酸性土を中和する為使われますが、土壌微生物を殺してしまうので、代わりに籾殻燻炭を使用します。微生物の餌として最適な肥料は米糠です。

野菜と相性の良い土壌微生物は、お互いに助け合いますが、相性の悪い土壌微生物は、病気等で野菜に悪影響を与えます。野菜を連作することにより野菜と相性の良い土壌微生物が増え、土壌微生物の生態系が安定します。

② 野菜の根を大切に

植物の地上部分と地下の根は相似形になっています。根を立派に伸ばしてあげれば、地上部分は立派に育ちます。見た目で言うと、勢いの良い葉や脇芽が伸びている時は、根も同時に勢いよく伸びています。

根を大切にするには、種撒きは植替えによる根痛みを防ぐ直播きが原則ですが、春先の気温が低い時や、植替えによる根痛みの少ないもの、あるいは植え替えた方が生育の良いもの等はポット播きします。

種蒔き前に充分水撒きをしてから、種を播き、土をかけた後、土と種を充分圧着させ、水は撒きません。これにより、種はまず水を求めて根を伸ばし、その後に発芽しますので、根が充分生育し丈夫になります。種蒔き後に水撒きすると、先に発芽しその後に根が伸びます。また、育った苗を植える場合は、苗に一晚ストチュウ液を底面給水させてから植付けます。植付け後、1週間位は水撒きをしません。もし、植え付け時に畑の土がカラカラの場合は、前日に充分水を撒いておきます。これで、苗はまず水を求めて根を伸ばし、根がしっかりした後に、地上部分は成長を開始します。

ストチュウ液とは、水10ℓに、
焼酎10CC、酢10CC、木酢液10CC
を混ぜたもの

根の詳細は後記します。

③ 種を大切に

野菜は連作し、種取りをし、連作した野菜の残滓はその場にすき込みます。その為、3～5年目は連作障害で収穫が極度に悪くなりますが、種取りをしていると、種の遺伝子が変わり、段々とその土地に馴染んで、障害が起こらなくなります。

種取りで気を付けることは、交雑しないようにすることです。特にアブラナ科の野菜は種類も多く、交雑するものとしらないものを区別することが大事です。

種の詳細は後記します。

④ 雑草を大切にす

雑草のハコベやホトケノザは冬から春先は畑の保温と夏の雑草の発芽を抑制します。夏の雑草メヒシバやスベリヒユは直射日光による地温の上昇を抑え、根は土を耕し、天敵の住処を提供し、雨後の余分の水分を吸収します。ただし、野菜の生育初期は野菜の根が伸びやすい様に、根本根圏を丁寧に草刈りします。草刈りした雑草は自立根圏に草マルチとして活用します。

草刈りは雑草の根際（地表から5mm位下）で刈取ると、残った根は自然に枯れ、空気や水の通り道になります。また、草マルチにより、冬や春先は保温、夏は防熱と保湿で土壌微生物に快適な住処が提供され、更に余分な雑草の繁殖も抑えられ、分解すると肥料にもなります。

ただし、宿根雑草や根が張る雑草は、野菜栽培の邪魔になるので野菜栽培の端境期に、根を掘り起こします。

雑草の詳細は後記します。

⑤ コンパニオンプラント等の活用

野菜の生育を促進し、病虫害防除をするコンパニオンプラントを積極的に活用します。例えば、ユリ科は病気予防に、キク科やシソ科は害虫予防に、マメ科は生育促進に効果がありますが、詳しくは後記のコンパニオンプラントを参照してください。

また、天敵の住処を提供し、刈ったら草マルチとして活用し、その根は土を耕す**バンカープラント**も自然農法では重要な植物です。

バンカープラントとは

緑肥作物、天敵温存植物とも言われ、繁殖力が強いので、畑の中ではなく、その周囲で栽培します。気をつけないと雑草化し、成長が早いので処理に苦慮します。バンカープラントとしては、色々なものがありますが、良く知られているのは、イネ科のソルゴー、エンバクやマメ科のヘアリーベッチ等があります。マリーゴールド、朝顔やヒマワリもバンカープラントの一種です。

バンカープラントの特徴は次の通りです。

- ①害虫の天敵の住処を提供し、野菜の害虫被害を低減する。
- ②深く根を張ることから、土を耕す。
- ③成長が早いので、ある程度伸びたところで刈取り、草マルチに利用できる。
- ④畑の北側に植えると、冬は北風除けになる。
- ⑤雑草の繁殖を抑制する

10月の活動報告

サツマイモもラッカセイも豊作でした。
作物担当の皆さんありがとうございました。

10	1	日	8:30	~	12:00	定例活動	みかん山 第2駐車場 日暮家生垣	全体除草、みかん収穫 除草 除草	25名
10	7	土	8:30	~	12:00	農教室	日暮会場	サツマイモ収穫、圃場管理、ポカシ肥切返し	大人部会76名 こども部会40名
10	9	月	12:45	~	17:00	そば勉強会	けやき調理室	そば打ち練習、懇談	15名
10	14	土	8:30	~	12:00	農教室	日暮会場	落花生収穫、圃場管理、冬水田圃荒起こし、ポカシ肥切返し	大人部会80名 子ども部会37名
10	14	土	13:00	~	15:00	ハーブ部会	日暮会場	ローゼル、藍葉、バタフライピー収穫 ハーブティー、ローゼルジャム試食	9名
10	21	土	13:00	~	15:00	養蜂部会	日暮会場	蜂場管理、ロウソク作りなど	14名
10	21	土	9:00	~	10:30	遊休農地	浅野圃場	第二圃場：小麦栽培、肥料散布	4名

10	22	日	9:00	～	12:00	遊休農地	浅野圃場	第五圃場:肥料散布	3名
10	12 23					遊休農地	船戸・花和下・浅野圃場	ロータリー耕耘・肥料散布など	1名
10	24	火	12:30	～	14:30	遊休農地	船戸・花和下・浅野圃場	菜の花播種	1名
10	28	土	8:30	～	12:00	農教室	日暮会場	圃場管理、ポカシ肥収納	大人部会74名
10	29	日	13:30	～	15:30	理事会	けやき10階	定例理事会	9名
10	30	月	8:30	～	12:30	遊休農地	宮前・沼田圃	除草、耕耘	18名

11・12月の活動予定

ソバ祭りは11月25日です。楽しみですね。

11	4	土	8:30	～	12:00	農教室 トラスト全体 作業	日暮会場	臨時農教室 ソバ刈り取り・脱穀	
11	5	日	8:30	～	12:00	定例活動	日暮会場	道路清掃、樹林地管理、馬糞回収ほか	
11	11	土	8:30	～	12:00	農教室	日暮会場	里芋・大根・赤大根・レタス収穫、玉ねぎ定植	
11	18	土	8:30	～	12:00	農教室	日暮会場	里山保全(花蓮池除草)、大根・レタス収穫、米分配準備(修了式用)	
11	19	日	8:30	～	12:00	定例活動	日暮会場	道路清掃、樹林地管理、馬糞回収ほか	
11	25	土	8:30	～	12:00	交流部会	日暮会場	イベント ソバ祭り	
11	26	日	8:30	～	12:00	理事会	けやき10階	定例理事会	
11	未定			～		遊休農地	船戸・花和下・浅野圃場	圃場周囲の除草	
11	未定			～		遊休農地	浅野圃場	第3圃場:菜の花播種	
11	未定			～		遊休農地	浅野圃場	第2圃場:小麦播種	
12	3	日	8:30	～	12:00	定例活動	日暮会場	道路清掃、樹林地管理、馬糞回収ほか	
12	9	土	8:30	～	12:00	農教室	日暮会場	白ネギ・ニンジン収穫、大掃除、修了式、スタッフ反省会	
12	16	土	8:30	～	12:00	交流部会	日暮会場	【イベント】もちつき大会	
12	17	日	8:30	～	12:00	定例活動	日暮会場	道路清掃、樹林地管理、馬糞回収ほか	
12	未定			～		遊休農地	船戸・花和下圃場	畝間除草	
12	未定			～		遊休農地	浅野圃場	第2圃場:第1回目麦踏み	
11 12	第2	土	13:00	～	15:00	ハーブ部会	日暮会場	圃場管理	
11 12	第3	土	13:00	～	15:00	養蜂部会	日暮会場	蜂箱管理など	
11 12	第4	土	13:00	～	15:00	特別コース	日暮会場	会議、作業	
11 12	未定					健康長寿部会	日暮会場	作業	

発行責任者 富沢 崇

事務所: 270-1156 千葉県我孫子市根戸新田 135-3

TEL: 090-2234-5610

e-mail: info@teganuma-trust.jp

ホームページ: [検索](#) 手賀沼トラスト